

令和3年8月7日

関係各位

公益社団法人大島郡医師会
在宅医療連携支援センター

第43回地域包括ケア交流会について(ご案内)

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「第43回地域包括ケア交流会」を下記のとおり開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

大島郡医師会では、平成28年4月より、同じ法人内の多様な立場の職員等がそれぞれのスキルアップを図りながら気軽に交流できる「場」として「地域包括ケア交流会」をスタートさせ、月に1回、講話とグループワーク(事例検討や意見交換等)を試行的に行ってまいりましたが、平成30年度からは、2か月に1回の頻度(原則として偶数月の第4月曜日。)で、地域全体に交流の輪を拡げ開催することとし、これまで数多くの関係者の方々に参加していただいたところです。

今回は、在宅医療の4場面(日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取り)における「入退院支援」をテーマに、救命救急センター長の講話と多職種での事例検討(意見交換)を企画いたしました。興味のある方は奮ってご参加ください。また、今回はZoomによる参加も可能です。会場で参加される方の申込みは不要ですが、Zoomでの参加をご希望の方は別紙の申込書にて在宅医療連携支援センター(FAX:0997-556375)宛にお申込みください。

なお、本交流会は、名瀬保健所管内の市町村が取り組む「在宅医療・介護連携推進事業」の一環として実施するものであることを申し添えます。

記

1. 日 時：令和3年8月23日(月) 18:30~20:00(予定)
2. 会 場：大島郡医師会館4階ホール(奄美市名瀬塩浜町)
3. 対 象：医療・介護・福祉・行政等の多職種の皆さん
4. 内 容：①「超急性期から在宅へ(仮)」
講師：高間 辰雄(県立大島病院 救命救急センター長)
②「地域包括ケアシステム「植木鉢」図(2016)を使った事例検討(意見交換)」

※当日、発熱等の症状がある場合は参加をお控えください。来場者にはマスク着用・手指消毒の徹底をお願いし、適宜、室内の換気を行います。本交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で実施いたしますが、感染拡大状況によっては、時間短縮や内容変更、もしくは中止や延期の可能性もありますので、予めご了承下さいますようお願いいたします。なお、変更の際はホームページ「つむぐネット」<http://www.amamitsumugu.net/>にてお知らせいたします。

【問い合わせ先】在宅医療連携支援センター 担当：富川・稲澤 TEL:0997-55-6381

